

財産目録(川俣町社会福祉協議会)

平成29年3月31日現在

[単位:円]

貸借対照表科目	場所・物置等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I. 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金		—	運転資金として	—	—	20,244,330
事業未収金		—	運転資金として	—	—	2,183,943
立替金		—	他団体への立替払い	—	—	24,940
流動資産合計						22,453,213
2. 固定資産						
(1) 基本財産						
建物	川俣町字川原田19-2	H2年度	第2種社会福祉事業の老人福祉センター等に使用している。	125,552,880	61,207,006	64,345,874
定期預金	東邦銀行川俣支店	—	特段の指定がない	—	—	100,000
基本財産合計						64,445,874
(2) その他の固定資産						
建物附属設備		—	支援物資等保管用倉庫等	1,961,358	1,149,456	811,902
構築物		—	利用者使用駐輪場等	7,008,950	6,195,923	813,027
車輛運搬具		—	利用者送迎用車輛等	20,112,680	14,249,887	5,862,793
器具及び備品		—	利用者及び職員使用各備品等	4,504,182	3,826,856	677,326
長期貸付金		—		—	—	
生活援助貸付金		—	生活困窮者への貸付金	—	—	528,000
高額療養費貸付金		—		—	—	
退職手当積立基金預け金		—	将来の退職金のために全社協へ積立している預け金	—	—	34,082,240
全社協退職手当積立基金預け金		—		—	—	
退職給付引当資産		—	将来の退職金のために県社協へ積立している預け金	—	—	11,453,668
県社協退職給付引当資産		—		—	—	
社会福祉基金積立資産		—	将来の社会福祉事業の目的のために積み立てている基金	—	—	41,478,770
生活援助基金積立資産		—	生活困窮者へ貸付するための積立資産	—	—	772,000
高額療養費基金積立資産		—		—	—	2,216,837
その他の固定資産合計						98,696,563
固定資産合計						163,142,437
資産合計						185,595,650
II. 負債の部						
1. 流動負債						
事業未払金		—		—	—	11,024,043
預り金		—		—	—	27,443
職員預り金		—		—	—	191,105
賞与引当金		—		—	—	
職員賞与引当金		—		—	—	8,283,000
非常勤職員賞与引当金		—		—	—	1,464,000
流動負債合計						20,989,591
2. 固定負債						
長期運営資金借入金		—		—	—	1,000,000
退職給付引当金		—		—	—	
全社協退職給付引当金		—		—	—	35,096,100
県社協退職給付引当金		—		—	—	11,453,668
固定負債合計						47,549,768
負債合計						68,539,359
差引純資産						117,056,291

(記載上の留意事項)

- ・土地・建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対象表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。